

さんよう広場

三木山陽病院 広報委員会

第18号

平成23年10月

病院機能評価の更新が認定されました

平成23年8月21日付で病院機能評価 ver6.0 の更新が認定されました。

病院機能評価とは、(財)日本医療機能評価機構により病院など医療機関の機能を中立的な立場で評価し、問題点の改善を支援する第三者評価の事です。当院では平成18年8月21日に病院機能評価 ver5.0 の認定をいただきましたが、今回より改正され基準がより厳格な病院機能評価 ver.6.0 の認定をいただきました。



【病院の理念】

心と技術の調和した、優しく信頼される病院に

【基本方針】

- 優しく心のこもった医療を提供する。
- 患者様の権利を尊重し、人のつながりを大切にする。
- 最新の知識と技術の向上につとめ、良質な医療を実践する。
- 地域の医療ニーズに応える医療サービスを提供する。
- 安全と安心の介護療養環境を創造する。
- 職員がほこりの持てる病院であるよう、共通の目標を持って自己研鑽に努める。

【患者様の権利】

当院は患者様の権利をまとめたリスボン宣言に基づき、患者様に次のような権利があることを宣言いたします。

1. 個人として常に人格を尊重される権利
2. 良質の医療を平等に受ける権利
3. 十分な説明を受ける権利
4. 自分が受ける医療に参加し、自ら決定する権利
5. セカンドオピニオンの権利を尊重し、これを認める権利
6. 個人のプライバシーが守られる権利

これからも職員一同、より皆様に信頼され地域に貢献できる病院を目指して頑張っています。



透析センターのご紹介

透析センターは、緑に囲まれた静かな環境の下にあり「**チーム医療の下、心を一つに誠心誠意、最高の医療サービスを提供する**」をセンター理念としております。

【透析センター基本方針】

- ①一人は、みんなのために。みんなは、一人のために。一人が患者さまのために。みんなで患者さまのために。
- ②明るい環境作りにつとめ、患者さまを明るく迎え入れられるように努める。
- ③患者さまの人格を尊重し、個々にあったサービスを提供する。
- ④医療人としての自覚を持ち、全ての行動に責任を持って職務を全うする。
- ⑤地域に密着連携し、愛される施設であるように努める。

当センターは、3F(21床)と2F(21床)の2フロアに分かれておりフロアには大きな窓があるため室内は明るく、ベッドとベッドの間隔も広くとっているため、ゆったりとしたスペースを確保しています。また、各ベッドには液晶テレビを完備しておりますのでリラックスしながら透析が受けられるような環境を整えています。

診療体制は、月・水・金は午前と午後、火・木・土では午前・午後・夜間で行っているため時間帯や日程の変更なども行えますし、旅行や帰省時などの臨時透析の受け入れも臨機応変に対応出来ます。また、急変時には緊急透析に備え、24時間体制を整えています。

治療内容としては、血液透析への導入や維持透析、急性腎不全の治療、その他の血液浄化療法(LDL吸着、C型肝炎ウイルス除去、白血球除去療法など)を行っています。また、導入時のシャント作成からシャントトラブルに対する血管造影やPTA(経皮的血管形成術)を行う事が出来ます。そして、今年4月にかねてより要望の高かった外科を開設し、手術などの治療に対応できるようになりました。

透析療法は、基本的に週3回の通院が必要なため、患者様本人やそのご家族様に大きな負担を強いることとなります。通院の負担を少しでも軽減するため、送迎に対応できる地域にお住まいの方は自宅と病院間の送り迎えをさせて頂いております。車椅子専用車も完備されておりますのでご相談ください。

我々スタッフ一同は、明るく元気な挨拶で患者様をお迎えし、時には厳しく、時には優しく励ましあいながら信頼関係を築き、より良い透析生活を送っていただけるよう一緒に歩んでいきたいと考えております。

施設見学も随時可能ですのでお気軽にお問い合わせ下さい。

三木山陽病院 透析センター副センター長 前田哲好





運動の秋、気持ちのいい汗をかこう！！

夏の暑さが和らぎ、過ごしやすい季節になってきました。秋といえば、「食欲の秋」、「読書の秋」、「運動の秋」・・・といろいろありますが、運動を行うことで様々な効果があるとされています。

～ 運動の効果 ～

- 心肺、筋力などの身体機能や、認知機能の維持、向上
- 生活習慣病といわれる高血圧や糖尿病などの予防、改善
- 爽快感、活動的気分など QOL（生活の質）の向上



以上のように、運動を行うことによって、身体だけでなく心にもよい働きがあります。しかし、無理をするとかえって体調を崩してしまうことがあります。そこで、運動をはじめる時のポイントをご説明します。

～ 運動をはじめる時のポイント ～

- いきなり長時間の運動や激しい運動は行わず、慣れないうちは 20 分ぐらいの軽い運動から始めましょう。
- 例) ・テレビを見ながらの柔軟体操、犬の散歩、ラジオ体操、テレビ体操、グランドゴルフ
- 体調に合わせて可能であれば、徐々に運動時間を延ばしていくようにしましょう。
- 汗がびしょり出るほどの運動は必要ありません。気持ちのいい汗をかく程度にしましょう。
- 定期的に運動を行うことが大切です。週 3 回ぐらいを目安に行い、習慣づけるようにしましょう。
- 体調の優れないときや、いつもと違うと違和感があるときは、無理をせずに休むようにしましょう。

遊歩道の紹介

当院の 2 階にある「やすらぎの路」は、みなさんがほっと一息ついていただけるなごみの庭です。リハビリで、御家族で、気軽に気分転換にいらして下さい。小鳥たちが小枝でさえずり四季折々の花々が皆さんをお待ちしております。

三木山陽病院 2 階病棟師長 山本恵子



3階 セタ会

7月7日に3階病棟ホールにてセタの笹かざりの中、スマイル保育園の子供たちのかわいい歌声からセタ会が開始されました。短冊のプレゼント、職員による二人羽織、踊りを披露しました。短い時間でしたが、楽しいひとときを過ごせました。



インフルエンザ予防接種のお知らせ

10月15日よりインフルエンザ予防接種開始となります。

新型と季節型の混合ワクチンになります。出来るだけ11月中に予防接種をお受け下さい。65歳以上の方には公費負担補助があります。

詳しくは外来受付までお問い合わせ下さい。



ひよこちゃん頑張れ！！

三木北高校インターンシップの学生を受入れました

8月3日～5日までの3日間、三木北高校の学生さん2人のインターンシップを初めて受け入れました。2人とも看護師を目指している爽やかな学生さんでした。職業に対する理解を深め職業観や勤労観を養うなどの目的で最近、高校で行っているものです。トライやるウィークの中学生の職場体験は10年以上前から受け入れ、その都度、母性本能をそそられ満足感を得ていたのですが、高校生ともなるとまた、ひとあじ違った満足感が得られました。看護師のひよこちゃんといったところでしょうか？病棟で看護師に付いて血圧を測ったり、洗髪させてもらったり、患者食を検食したりしました。また、手洗い訓練でたくさんの洗い残しに驚いたり素直な感性に触れることが出来ました。修了証書にも書きましたが看護師としての資質をもっていることを確信し頼もしく思いました。たった3日されど3日、充実した体験でした。

三木山陽病院 看護部長 合田洋子



アクセス MAP



医療法人社団 朋優会

三木山陽病院

〒673-0501

三木市志染町吉田 1213-1

TEL 0794-85-3061

FAX 0794-85-3582

<http://www.mikisanyo-hp.com>

E-mail: info@mikisanyo-hp.com